



第17回 中国大学バスケットボール新人大会 〈大会要項〉

1. 主 催 一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟
2. 共 催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般社団法人大学スポーツ協会
3. 協 賛 株式会社モルテン
4. 後 援 一般社団法人岡山県バスケットボール協会
一般財団法人広島県バスケットボール協会
一般社団法人山口県バスケットボール協会
一般財団法人島根県バスケットボール協会
一般社団法人鳥取県バスケットボール協会
5. 主 管 中国大学バスケットボール連盟
岡山県大学バスケットボール連盟競技会
6. 期 日・会 場 11月22・23・24日(土日祝) 水島緑地福田公園体育館 中山公園体育館
7. 参 加 資 格 ①公益財団法人日本バスケットボール協会(以下、JBA)に加盟登録されたチームであること。
②チーム登録は、「カテゴリー：一般(一種)・チーム区分：大学」であること。
③JBAに競技者登録された選手であること。
④JBA公認E級コーチ以上の資格を有するチームスタッフが1名以上いること。試合の際、ベンチで指揮する者は、登録された資格を有するコーチであること。
⑤大学在学時のJBA競技者登録が3回以下まで、かつ1・2・3年生を選手登録することができる
8. 競 技 方 法 ①令和7年度全日本大学選手権大会中国地区予選会ベスト8チームにシード権を与える。その他については中国大学バスケットボール連盟の責任抽選とする。
②大会参加チームが最低2ゲーム以上の試合数を確保し、トーナメントまたはリーグ方式を用いて順位決定戦を行う。
③審判については、原則として「スリーパーソンオフィシエーティング」で行う。
④リーグ戦の順位決定方式は、勝ち：2点、負け：1点、棄権：0点とし、勝ち点制によるものとする。勝ち点の同じチームが2チーム生じた場合は、2チーム間の勝者を上位とする。また、勝ち点の同じチームが3チーム生じた場合は、3チーム間のゲームにおけるゴールアベレージにより決定する。
式) ゴールアベレージ = 総得点 ÷ 総失点 (※該当チームのみ)
9. 大 会 規 定
 - 1) 大会登録
 - ・大会登録は、スタッフ10名以内、選手制限なしとする。
 - ・試合当日のエントリー(ベンチメンバー)は、選手15名以内、スタッフ(部長・監督・コーチ・アシスタントコーチ・主務・トレーナー他)7名以内とする。但し、部長・監督・主務以外のスタッフの名称は、各チームによって変更可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。

- ・コートアップができる選手も上記の15名とする。
- ・大会エントリー締切り期日以降の登録変更は一切認めない。
- ・JBA 公認 E 級コーチ以上の資格保持者を1名以上大会登録すること。試合において、E 級コーチ以上の JBA 公認コーチがベンチ内にいない場合は、原則没収試合とする。**またライセンス保持者は、試合中に提示を求められた場合は対応できるようにすること。**
- ・JBA 規定による外国籍選手については、大会登録での人数制限は設けないが、競技中コート上で同時にプレイできる外国籍選手は1名とする（オンザコート1）。

2) 大会登録の追加および変更

- ・大会追加および変更登録締切り期日以降の変更は一切認めない。
- ・選手一人ひとりが個人番号を有していることとする。

3) 試合当日のエントリー方法

- ・当日の試合に出場する選手およびスタッフのエントリーは、指定された用紙に必要事項を記入し、前の試合のハーフタイム終了時まで各会場大会本部に提出すること。但し、第1試合の場合は試合開始45分前までとする。
- ・当日エントリーの手続き以降は、ベンチメンバーの追加・変更を一切認めない。

4) ユニフォーム

- ・ユニフォームは、組合せ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する（但し、2回戦目からは当該大学間で話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更してもよい）。
- ・ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番または00番を使用することができる。また、07のように1桁の番号の前に0を使用することはできない。
- ・大会登録の際、主将（キャプテン）を一番上に置く。その他の記載順については番号順とする。
- ・コンプレッションウェアのみユニフォームの下に着用可能とする。
- ・同じチームの全プレーヤーにおいて腕や脚のコンプレッションウェア（パッド付を含む）、リストバンド、ヘッドバンドを着用する場合、淡・濃色のユニフォームともに、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
- ・ソックスは、チームの全選手が同じ主となる色でデザインされたもので、試合中に見える状態でなければならない。
- ・パンツの長さは膝上までとし、膝頭にかかってしまうパンツはユニフォームとして認められない。
- 【当連盟独自の例外規定】膝や肘等のサポーター、ヘッドギア、ノーズガードおよびテーピング等の着用しなければ試合の出場に影響をきたすものについては、チーム内で色を統一し着用することが望ましいが、必ずしもチーム内で色を揃える必要はない。**
- ・やむを得ない事情により上記を順守できない場合は、事前に本連盟に申請し、許可を得ること。

5) ベンチ

- ・ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- ・ベンチには当日エントリーされた選手およびスタッフ以外は入れない。
- ・不測の事態によりコーチ資格保持者が試合開始時刻に間に合わない旨を連絡で受けた場合や、緊急事態が発生したためコーチ資格保持者と連絡が取れないと推測される場合は、コーチ資格保持者が不在であっても本連盟の判断で試合を開始することができる。いずれの場合も、コーチ資格保持者が試合開始時に不在となったチームの代表者は、速やかにその理由を証明する書類を大会本部まで提出しなければならない。（所定用紙提出）
- ・上記書類を審査し、コーチ資格保持者が不在となった理由が緊急かつやむを得ないものであると認められ

る場合に限り、本連盟は試合の成立を認めることができる。尚、上記の案件が発生した場合、試合終了後10日以内に当該チームは本連盟宛に「大会中のコーチ資格保持者不在による報告書」を提出することとする。

6) 試合中

- ・サインをしたコーチ（第1チェック者）以外は、試合中にチームベンチエリア内で立ち続けることはできない。タイムアウトについても第1チェック者のみが請求できる。
- ・但し、選手兼コーチとしてスタッフ登録をした者が選手として出場し、ベンチに誰もいない場合に限り、タイムアウトの請求権をベンチにいる非資格保持者に委任できる。また、選手・スタッフ併せて5名の場合に限り、タイムアウトの請求をコート上の選手兼コーチから請求する事ができるが、試合開始前のサイン時に相手チームおよび審判にその旨を報告すること。
- ・チームベンチエントリヤー者は着席してはならない。

7) 棄権

- ・やむを得ない理由で棄権を申し出る場合は、該当試合の前日24時（深夜0時）までに大会本部または本連盟事務局に連絡をすること。
- ・試合開始予定時刻より、15分遅れた場合は没収試合とする。また、指定されたユニフォームが揃わない場合も、これに準ずる。
- ・ゲームを棄権した場合も、原則として割り当てられたTO業務は行うこと。
- ・無断で棄権した場合は、理事会の協議により後日チームに何らかの処分を下す。
- ・チームが急な事故に遭い棄権する場合は、ただちに大会本部に連絡すること。なお、その処置については理事会で審議する。

10. 注 意 事 項

- 1) テーブル・オフィシャルズとフロアワイパー係は、試合開始10分前にそれぞれ指定の場所に着くこと。
- 2) 選手は不測の事態に備えて必ず保険証を持参すること。
※大会中、各自でスポーツ傷害保険に加入するなど、自己責任で対処すること。試合中の事故についても大会主催者は責任を負わない。
- 3) ユニフォームへの着替えはベンチやスタンドなどの公衆の面前では行わないこと。
- 4) 貴重品の管理は各チームで行うこと。
※自己責任で管理すること。大会主催者は一切の責任を負わない。
- 5) チーム荷物の保管については、観覧席で観戦されている方の邪魔にならないように配慮すること。
- 6) 選手は、「中国大学バスケットボール連盟規約および各細則」を厳守すること。特に選手の倫理規定を厳守し、本連盟の選手としての品格を保つこと。
- 7) 万一、不測の事故等にあった場合は速やかに大会本部または本連盟事務局に連絡すること。この場合、試合日時変更等の処置については、本連盟競技部の決定による。

全ての問題については、本連盟の判断を最終決定として指示に従うこと。

※上記大会規約以外のルールは、「2025バスケットボール競技規則」、「(一財)全日本大学バスケットボール連盟定款・基本細則」、「中国大学バスケットボール連盟規約・細則」を適用する。その他、社会的状況、行政指導、または、JBAからの指示等によって一時中断または大会を中止する場合がある

